



95号  
2016年1月・2月



はらかわははめかわ  
腹の皮が張れば、目の皮がたるむ Satiety brings laziness



### 日本語能力試験模擬試験

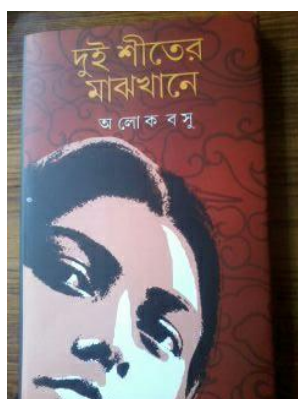
2015年11月21日(土曜日)にサラット サ  
ミティーでニガム先生により日本語能力試験  
N4の模擬試験が開催された。このセッション  
は本当に啓発的だった。ニガム先生は私達に語  
彙の配布資料を配り、公式の日本語能力試験  
N4の質問について説明された。その後35分間  
く練習(聴解)が始まった。その練習の後先生  
からどのように聴解の質問に取り組むかの貴重  
なヒントを頂いた。重要な点の幾つか、例えば  
どの形の質問が出る可能性があるかの詳細な説  
明、メモの重要性、音声が出ていない時に何を  
するか、試験は全てどのようなタイミングです  
るのかと教えられた。最後には、日本語能力試  
験を受ける一般的な指針とやって良いこととい  
けないことについて注意された。

私は前にこの試験を受けたことがあるのでこ  
のようなヒントがどれぐらい重要か分かった。  
日本語能力試験の聴解は各段階ともに難しいと  
N5を受ける時分かった。最初は簡単だと思っ  
ても結果は反対だった。ニガム先生のこのセッ  
ションに出席してN4の試験を受けることに自信  
を持ち今は試験が楽しみだ。この素晴らしい経  
験、どうも有り難う御座いました。

プラナミカ ラヒリ



ビジョヤ サンミラニ



おめでとう  
アローク バス  
さん!

最近の出版物:  
「冬と冬の間」

### 1月・2月のプログラム

- ◆ ピクニック: 2016年1月17日  
ラムマンディル ガーデンで  
集合: RKMに朝7時30分  
出発: 朝8時
- ◆ 31回印日文化祭: 2016年2月27日  
ジャダプール大學で 夜5時半

### 練習...



## 伊達 文香さんとのインタビュー

伊達 文香さんが初めてコルカタに来られたのは 2011 年。大學が休み時自分の目的が満たされる国へ来たかった。社会福祉活動をする目的でウェブサイトを検索しユニークな目的地としてインドに決めた。見物を沢山し、ボランティア活動もした。マザーハウス近くに泊まった。

私は NKK 創立記念日のお祝いの時ニガム先生の家で彼女と初めて会った。その時先生や生徒さんとたくさんのお話ができる。

Q: インドに何回来ましたか。

A: 今回は 8 回目です。(彼女は微笑む時目が輝いていた。) 最初から 4 回目までマザーハウス近くに泊まり社会福祉活動を少ししました。5 回目は卒業論文の調査のためにきました。

Q: コルカタ以外インドのどこかを訪ねましたか。

A: デリー、ダージリン、ベナレス。

彼女はインドの路上で暮らしている子供達と様々な経験があった。彼らの力になれるように、様々なサポートを試みた。

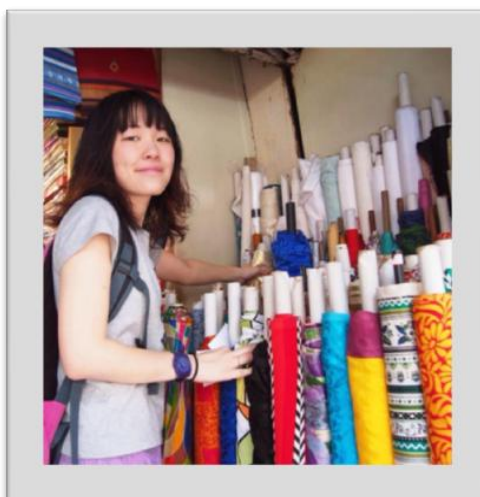
Q: ある時シリグリにある「CONC' RN」という NGO と繋がりましたね。

A: はい。今広島大学の学生組織である「Mode for Smiles」とインドの NGO の「Destiny foundation」と仕事をしています。

Q: 現在は女性の生活が明るくなるようなファッション関係の仕事をしているそうですね

A: はい、そうです。私達はファッションを通じて厳しい環境で生きる女性たちが楽しい時間を経験し幸せを感じることが出来る意味のある時間を作っていきたいと思っています。

伊達 文香さんは苦境にある女性の調査をした。インドではこのような女性には下働きや雑用などの仕事しかないことを観察された。彼らを援助したかったため、別の方法で援助をし始めた。それはファッション ショーだった。そこで彼女は「Mode for Smiles」を立ち上げ、6



回目と 7 回目のインドでは、提携先の NGO を決めるために様々な NGO を訪問し、最終的に「Destiny Foundation」という NGO と提携するに至った。

Q 伊達さんはファッションに関して 正式な学位や課程を得ましたか。

A: 実は両親がファッションが大好きでした。私は大學のクラブでファッションショーやドレス メーキング

の色々な活動に参加しました。自分で勉強し、ファッションを通して自己表現できるということを知りました。

Q: ファッションショーの目的はなんでしたか？

A: 我々のファッションショーの目的は女性が自身を持つ機会を与えることで、男女平等に向けて意識を高め日本とインドの人々がより深い問題について考えるように促すことです。このショーの目的はプラットフォームを作ることによって彼らが自立できるように彼らのスキルを披露し、女性の抱える問題に関して啓発すると同時に、参加者に日本文化を伝えることです。

以前彼女は支援を必要とする方々に職業訓練を受けさせる予定だった。でも後で女性と子供達と一緒に働く時にファッション ショーを通じて自信と自尊心を高め、特に虐げられた貧しい女性達を自立に導くこのユニークなアイデアが浮かんできた。

伊達さんはほとんどのデザインを自分で作った。最初は日本人が作りその後インド人が作った。2015 年 9 月 26 日に Jogesh Mime Academy (カリガート、コルカタ) で Mode for Smiles と Destiny Foundation (インドの NGO) の共同計画でファッションショーを開催した。

Q: ファッションショーの内容は？

A: 日本の伝統的な生地を使って伝統的なインド服を五着、インドの伝統的な生地を使い日本の伝統的な服を五着、インドと日本の生地を使い洋服を十着とインドや日本の生地を使い子供服を九着見せました。

Q: 展示会と販売は同時だったでしょう。



… 2頁から続く

A: はい。チームの紹介パネル、自分のスペースとしてブースを設置し、準備中の写真、日本ファッションと文化の導入と女性問題を展示するポスターがありました。募金箱と参加者の意見を書くノートもありました。

Q: 趣味は？

A: 社会福祉活動をしているのでファッション関係のこと例えば、縫うことが好きです。本、特にファッション雑誌と発展途上国のことも読んでいます。旅行も好きです。

伊達さんは奈良で生まれた。お父さんは電気会社で働いていてお母様は英語の先生だ。弟さんは二人だ。

Q: インドの生活になれるのは難しいでしょうか。

A: そうですね。でもそれも慣れてきて今は好きです。インドで最初から7回目の滞在は観光客みたいでした。しかし今回8回目はインド人の女の子と一緒にルームシェアをしており、「インドに住む」という新しい経験が出来ます。

コルカタの交通渋滞は時間管理をするのに困難だと思われる。オスカー賞を得た Slumdog Millionaire という映画も見た。ピクトリア記念堂、プリンセップ ガート、カーリガート寺院も見物された。ドゥルガ プジャのお祭りは魅力的で、サリーも着てそれはユニークだと思われる。

アローク バス



## ユニークな日本-4

次の朝は6時に起き8分で準備を終わり宮川朝市の方へ出発。

着いてからその市場は8時に開

くと分かった。7時45分まで別院前のお寺参りをした。朝市に戻った時はその市場はもう賑やかになっていた。農家の人が新鮮な野菜やハーブを売っていた。ある店では温かい味噌汁を出していたがそれは食べなかった。ホテルに帰り甘いパンとカスタードパンの朝食をして白川郷へ出発した。バスで50分かかった。この道では1キロぐらいの多くのトンネルを通過した。白川郷は、すべて雪で覆われ、素晴らしい景色で小さな川の上に木の橋があった。回りにばらばらとある合掌スタイルの家は世界遺産に指定されていて新しい雰囲気を作っていた。私はこの美しい景色に圧倒されて雪の上に名前を書き

始めた。家は全てちゃんと保存されていた。ご飯、味噌汁、スープ、てんぷら盛り合わせの昼食をしたレストランも合掌スタイルだった。昼食と一緒に日本茶も出された。白川郷の村で何時間か過ごし、金沢へ行くバスに乗った。

金沢中央バスターミナルに着き次第APAホテルが近くに見えた。でも直ぐ次の瞬間に間違いが分かった。ホテルは片町にあり、又バスに10分乗った。香林坊バス停で下りホテルを探す時に中央バスターミナルから一緒に乗ってきた人が案内してくれた。

金沢に着き新しい問題点にであった。「トラベルアダプター」無しでは携帯電話、カメラ - 何も使えない。東京や高山のホテルにはこのアダプターがあったのでどこのホテルにもあると思っていた。何をしようか。一生懸命に探しサックス コンビニである女性から情報をもらいアトリオ スプリング モールでアダプターを買いホッとした。その後の旅行の10日間は楽に動けた。

次の日のためにループバスチケットを買いに金沢中央バスターミナルに行った時、私達はインドに対する日本人の深い愛着を経験した。東茶屋町に行くところだった。それは金沢の旧市街だった。私達はある人に東ゲートで東茶屋町に行くバスの番号を聞いた。彼はゲート番号4だと教えてくれ私達に国はどこかと聞いた。インドだと言ったら彼は信じられないほど非常に喜んだ。彼の輝いた顔はインドに対しての愛着を見せた。彼は誰かの名前を思い出そうとすぐ試みたが、それは無駄だった。バスに乗ろうと思ったところ彼は急いで近づいてその名前は「チャンドラ ボース」だと言った。それからさらに数分間話して私達もチャンドラ ボースと同じ町(コルカタ)の出身だと言った時又彼は驚いた。東茶屋町、梅の橋、天神橋で何時間も過ごし、気温がだんだん下がる時ホテルに帰った。

..次号に続く  
デビ ダス



合掌  
スタイル  
の家



日本語クロスワード  
(1月 - 2月)

1.	2.	3.		4.	5.		6.
	7.			8.		9.	
10.			11.		12.		
		13.		14.			
	15.		16.			17.	18.
19.		20.			21.		
22.				23.			
	24.						

**ACROSS**

- 1) Cute, lovely
- 7) Niece
- 8) Bamboo paper
- 10) Warning
- 12) Region
- 13) Too reserved
- 16) Heaven
- 17) Cloth
- 19) Take charge
- 22) Polish
- 23) Sake cup
- 24) Ointment

**DOWN**

- 2) Fame
- 3) Loss
- 4) Deer
- 5) Nettle
- 6) Row of trees
- 9) House dog
- 10) Sword
- 11) Scrap iron
- 14) Japanese pronunciation
- 15) Bamboo fence
- 18) Farming machine
- 19) Sea
- 20) Seaweed
- 21) Light
- 23) Pierce

モハシユウエータ バス ムカルジー

(11月-12月)

日本語のクロスワードの答え

1.	2.	3.	い		4.	5.	6.
て	い	さ	い		か	た	み
7.				8.			
い	た	む		か	た	す	み
し		9.	10.		ぐ	さ	
		い	い				か
	11.		12.	や		13.	
	は		か			た	き
14.		15.			16.		
あ	や	ま	り		し	か	
17.				18.		19.	
か	く	ち		か		ま	き
20.			21.		22.		
つ	ち		か	が	や	く	
き		23.				24.	
		あ	ま	い		ら	く

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター

綴り換え-41

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで答えを見つけましょう。



このことわざは何ですか?

1. かのう

○		
---	--	--

2. まつかど

	○		
--	---	--	--

3. てらか

○	○	
---	---	--

4. がくてつ

○		○	
---	--	---	--

5. うぼんで

○			
---	--	--	--

6. るいか

	○	
--	---	--

綴り換えの答え-40

シヨントウ デブナート

- 1. じじもんだい
- 2. きゅうりょうび
- 3. にんしき
- 4. どうししゃ
- 5. いねむり
- 6. かろうし

じ	ゆ	う	に	ん	と	い	ろ
---	---	---	---	---	---	---	---